

令和7年度 第12回 産業医科大学倫理委員会議事抄録

- 1 日 時 令和8年3月4日(水) 13:30~14:45
2 場 所 大学本館2号館4階 多目的ホール
3 出席者(14名)(敬称略、選出区分順)
学内:中山、齋藤、長田、矢寺、足立、石丸、立石(和)、石田尾、東、檜本
学外:櫻井、安元、田中、早川
欠席者(2名)
学内:三輪、藤野
学外:なし

4 報告事項等

(1) 令和7年度 第10回迅速審査小委員会について

齋藤迅速審査小委員会委員長から、席上配付資料に基づき、迅速審査6件について、委員の指摘事項等に関する研究責任者の対応及び修正内容を小委員会委員長が確認したので承認とした並びに本学が共同研究機関である他機関共同研究の中央一括審査の新規申請2件について、内容を確認し承認とした旨の報告があった。

○新規申請(迅速審査)

- ① 研究責任者: 医学部 麻酔科学 助教 濱田 高太郎
研究課題名: Cardiac arrest during transurethral resection of bladder tumour after oral administration of 5-aminolevulinic acid hydrochloride: a case report
5-アミノレブリン塩酸塩内服後の経尿道的膀胱腫瘍手術中に心停止となった一症例
審査要旨: 迅速審査小委員会による審査の結果、「承認」とする。
- ② 研究責任者: 産業生態科学研究所 放射線衛生管理学 助教 永元 啓介
研究課題名: X線透視検査に従事する医療従事者の職業被ばく実態に関する後ろ向き解析
審査要旨: 迅速審査小委員会による審査の結果、「承認」とする。
- ③ 研究責任者: 医学部 法医学 教授 佐藤 寛晃
研究課題名: 法医解剖事例での薬物中毒検出用キットの有効性の検討-2
審査要旨: 迅速審査小委員会による審査の結果、「承認」とする。
- ④ 研究責任者: 産業医科大学病院 薬剤部 薬剤師 井手 健太
研究課題名: 小児におけるビンクリスチン誘発性末梢神経障害の評価および把握に関する検討
審査要旨: 迅速審査小委員会による審査の結果、「承認」とする。
- ⑤ 研究責任者: 産業保健学部 産業・地域看護学 講師 栗山 知子
研究課題名: 画像下診療(IVR)に従事する看護師に対して看護管理者が行う被ばく防護策に関するアンケート調査
審査要旨: 迅速審査小委員会による審査の結果、「承認」とする。

- ⑥ 研究責任者： 産業医科大学病院 放射線部 技師 久保田 千裕
研究課題名： 強度変調放射線治療における精度管理の効率化に関する後ろ向き研究
審査要旨： 迅速審査小委員会による審査の結果、「承認」とする。

○新規申請（中央一括審査/本学共同研究機関）

- ① 研究責任者： 産業生態科学研究所 環境疫学 教授 藤野 善久
研究課題名： 住生活空間（戸建住宅）の省エネルギー化による居住者の健康状態の変化等に関する調査（改修 10 年後調査）
研究代表機関： 一般社団法人 日本サステナブル建築協会
審査要旨： 迅速審査小委員会による審査の結果、「承認」とする。
- ② 研究責任者： 産業生態科学研究所 環境疫学 教授 藤野 善久
研究課題名： 自治体保健医療従事者における業務負担の実態と関連要因の検討：J-SPEED 二次データ分析
研究代表機関： 広島大学
審査要旨： 迅速審査小委員会による審査の結果、「承認」とする。

5 審議事項等

- (1) 令和 7 年度 第 11 回 産業医科大学倫理委員会議事抄録（案）について
中山委員長から、資料に基づき提案があり、審議の結果、原案どおり承認された。

6 研究倫理審査

(1) 新規申請（個別審査）

- ① 研究責任者： 産業生態科学研究所 産業保健管理学 講師 永野 千景
研究課題名： 騒音作業場における聴覚保護具の使用に関する調査
審査要旨： 審査の結果、「継続審査」とする。

[指摘事項]

○スリーエムジャパンイノベーション株式会社との契約書を添付する。

○倫理審査研究計画書

12. 研究費の資金源と利益相反について 1) 研究資金について

- ・「講座研究費」にチェックを付されているが、正しいものに修正する。

19. 研究対象者の経済的負担及び研究対象者への謝礼の有無とその内容

- ・「謝礼」として啓発資料を挙げてあるが、謝礼には該当しないと考えられるため再検討する。

○参加される方への説明文書

12. 個人情報の取扱いについて

- ・研究計画書には個人情報の対応表を作成する旨の記載があるが、こちらにはないため追記する。

○『「聴覚保護具（耳栓・イヤーマフ等）の管理についての調査』ご協力をお願い』

- ・調査の対象者に対する文言について、「協力」を「参加」に修正する。

- ② 研究責任者： 産業生態科学研究所 人間工学 講師 谷 直道
研究課題名： 日本予防医学協会が保有する健康データの記述統計及び解析
研究代表機関： 一般財団法人日本予防医学協会
審査要旨： 審査の結果、以下の指摘事項について、適切に修正の上、再提出されたものを委員長が修正内容を確認した時点で「承認」とする。

[指摘事項]

○倫理審査研究計画書

1. 研究課題名

- ・より具体的な研究内容がわかるようなサブタイトルのようなものを追加するか検討する。

○オプトアウト文書

- ・タイトル「1983年…」を「2018年…」に修正する。

- ③ 研究責任者： 産業生態科学研究所 産業保健経営学 准教授 永田 智久
研究課題名： 産業保健における社会的処方 (Social Prescribing) の認識と支援実践に関する混合研究
審査要旨： 審査の結果、以下の指摘事項について、適切に修正の上、再提出されたものを委員長が修正内容を確認した時点で「承認」とする。

[指摘事項]

○倫理審査研究計画書

4. 実施計画 b) 研究の具体的方法

- ・2. 質的研究 (インタビュー調査) の「…インタビュー協力に…」を「…インタビューへの参加に…」に修正する。

○参加される方への説明文書

7. 研究対象者に生じる利益、負担および予想されるリスクについて

7-2. 研究対象者の負担及び予測されるリスクについて

- ・「…調査にご協力…」を「…調査にご参加…」に修正する。

・「8. 研究が実施又は継続されることに同意した場合であっても随時これを撤回できることについて」では、「撤回の申し出があった場合には…データを速やかに削除し…」とあるが、「13. 試料・情報の保管及び廃棄の方法について」では、「あなたのご意思を確認の上、…」と記載されており矛盾するため修正する。

備考： 産業医科大学大学院 医学研究科 産業衛生学専攻 博士後期課程の大学院生 植月 三咲子が委員会同席。

- ④ 研究責任者： 医学部 公衆衛生学 准教授 大河原 眞
研究課題名： 企業における更年期障害への産業保健職の対応に関する調査：課題2 (インタビュー調査)
審査要旨： 審査の結果、以下の指摘事項について、適切に修正の上、再提出されたものを委員長が修正内容を確認した時点で「承認」とする。

[指摘事項]

○倫理審査研究計画書

4. 実施計画 1) 方法 b) 研究の具体的方法

- ・「…研究への協力意思…」等、研究参加者個人に関する記載については、「協力」を「参加」に修正する。

○参加される方への説明文書

13. 試料・情報の保管及び廃棄の方法について

- ・「鍵のかかる保管庫」との記載があるが、研究計画書「10. 研究対象者から取得した試料及び情報の取り扱い」の「試料・個人情報の管理方法」に記載されている内容に合わせる。

- ⑤ 研究責任者： 産業保健学部 基礎看護学 准教授 岡田 なぎさ
研究課題名： アクティブ・ラーニングを用いたバイタルサイン測定技術の授業過程における学修効果および教授活動の検討
審査要旨： 審査の結果、以下の指摘事項について、適切に修正の上、再提出されたものを委員長が修正内容を確認した時点で「承認」とする。

[指摘事項]

○倫理審査研究計画書

5. 研究対象者の選定方針 2) 研究対象者の目標人数
・「2. 基礎看護学の教員5名」を削除する。

(2) 新規申請（継続審査）

- ① 研究責任者： 産業生態科学研究所 産業精神保健学 教授 江口 尚
研究課題名： スマートフォンアプリケーションを利用した職域における心理教育と自覚疲労の検証
審査要旨： 審査の結果、「承認」とする。

(3) 変更申請（個別審査）

- ① 研究責任者： 医学部 リハビリテーション医学 講師 伊藤 英明
研究課題名： 勤労者のロコモティブシンドロームおよびフレイルと転倒の関連についての検討
審査要旨： 審査の結果、「承認」とする。なお、以下の点について、事務局から連絡する。

[指摘事項]

- ・3 変更理由について、もう少し詳しく記載する。

- ② 研究責任者： 産業生態科学研究所 産業保健経営学 教授 森 晃爾
研究課題名： 大学病院に勤務する看護師の知覚された組織の支援（Perceived Organizational Support：POS）と離職意思との関係
- JD-R モデル（Job Demands-Resource model）からの考察 -
研究代表機関： 産業医科大学
審査要旨： 審査の結果、「承認」とする。

- ③ 研究責任者： 産業生態科学研究所 作業関連疾患予防学 学内講師 安藤 肇
研究課題名： VR 技術を用いた遠隔職場巡視の現場活用に関する研究
審査要旨： 審査の結果、「承認」とする。

- ④ 研究責任者： 産業生態科学研究所 労働衛生工学 教授 東 秀憲
 研究課題名： フィットファクタの支配因子探索による呼吸用保護具の適切な選択と使用のための簡易的チェック手法の検討
 審査要旨： 審査の結果、「承認」とする。
- ⑤ 研究責任者： 産業保健学部 基礎看護学 教授 立石 和子
 研究課題名： 医療従事者に求められているコンピテンシーの検証
 —伝統医療従事者へのインタビュー調査—
 審査要旨： 審査の結果、「承認」とする。
- ⑥ 研究責任者： 産業保健学部 基礎看護学 教授 立石 和子
 研究課題名： 育児短時間勤務看護師とフルタイム勤務看護師の協働意識の現状と課題
 審査要旨： 審査の結果、「承認」とする。
- ⑦ 研究責任者： 産業保健学部 基礎看護学 教授 立石 和子
 研究課題名： 看護師長における部下育成行動とチームワーク力に及ぼす影響要因の検討
 審査要旨： 審査の結果、「承認」とする。
- ⑧ 研究責任者： 医学部 公衆衛生学 准教授 大河原 眞
 研究課題名： 働く女性の健康に関するインターネット調査
 審査要旨： 審査の結果、「承認」とする。
- ⑨ 研究責任者： 医学部 小児科学 助教 水城 和義
 研究課題名： 子どもの入院による親の就労への影響に関する調査
 審査要旨： 審査の結果、「承認」とする。
- ⑩ 研究責任者： 産業保健学部 産業・地域看護学 准教授 仲野 宏子
 研究課題名： 60歳代の役割と健康に関するアンケート調査 -2020年・2022年の調査にて-
 研究代表機関： 産業医科大学
 審査要旨： 審査の結果、「承認」とする。なお、以下の点について、事務局から連絡する。
- [指摘事項]
 ・削除となった共同研究者について、所属のみしか記載されていないため、氏名を記載する。
- ⑪ 研究責任者： 産業保健学部 産業・地域看護学 准教授 仲野 宏子
 研究課題名： 地域在住の中高年の社会的役割と健康状態に関する検討
 研究代表機関： 産業医科大学
 審査要旨： 審査の結果、「承認」とする。なお、以下の点について、事務局から連絡する。
- [指摘事項]
 ・削除となった共同研究者について、所属のみしか記載されていないため、氏名を記載する。

- ⑫ 研究責任者：産業生態科学研究所 環境疫学 教授 藤野 善久
 研究課題名：更年期障害とプレゼンティーズムに関する企業疫学調査 (U 調査) (厚生労働科学研究費 22FB1001)
 審査要旨：審査の結果、「承認」とする。
- ⑬ 研究責任者：産業生態科学研究所 環境疫学 教授 藤野 善久
 研究課題名：就労者における労働災害に関連する要因の探索
 審査要旨：審査の結果、「承認」とする。
- ⑭ 研究責任者：IR推進センター 准教授 井上 彰臣
 研究課題名：職場における心理社会的な安全風土・リスクリングが労働者の健康に及ぼす影響：前向きコホート研究
 審査要旨：審査の結果、「承認」とする。
- ⑮ 研究責任者：医学教育担当教員 教育教授 山本 幸代
 研究課題名：我が国における 1 型糖尿病の実態の解析に基づく適正治療の開発に関する研究 (第 2 次)
 審査要旨：審査の結果、「承認」とする。
- ⑯ 研究責任者：医学部 公衆衛生学 准教授 大河原 眞
 研究課題名：女性の健康に関連した産業保健活動の確立に向けたインターネット調査 (厚生労働科学研究費 23JA1005)
 審査要旨：審査の結果、「承認」とする。なお、以下の点について、事務局から連絡する。
- [指摘事項]
 ・変更内容を踏まえ、変更理由をもう少し詳しく記載する。
- ⑰ 研究責任者：産業保健学部 産業・地域看護学 講師 栗山 知子
 研究課題名：放射線防護をふまえた血管造影検査室内の看護師の立ち位置の検討
 審査要旨：審査の結果、「承認」とする。
- ⑱ 研究責任者：産業保健学部 産業・地域看護学 講師 栗山 知子
 研究課題名：画像下診療に従事する看護師の被ばく実態調査
 審査要旨：審査の結果、「承認」とする。
- ⑲ 研究責任者：医学部 微生物学 准教授 福田 和正
 研究課題名：病原細菌候補 IOLA の培養法および保存方法の確立
 審査要旨：審査の結果、「承認」とする。
- ⑳ 研究責任者：産業保健学部 作業環境計測制御学 教授 宮内 博幸
 研究課題名：実際の使用条件下における化学防護衣の透過性の研究
 審査要旨：審査の結果、「承認」とする。
- ㉑ 研究責任者：産業医科大学若松病院 泌尿器科 (若松) 助教 松本 正広
 研究課題名：難治性尿道炎・子宮頸管炎からの原因微生物の分離、培養および薬剤感受性とその薬剤耐性遺伝子の検出
 審査要旨：審査の結果、「承認」とする。

- ② 研究責任者： 医学部 公衆衛生学 教授 中田 光紀
 研究課題名： 労働者のストレスと心理社会的要因に関するインターネット調査
 研究代表機関： 国際医療福祉大学
 審査要旨： 審査の結果、「承認」とする。
- ③ 研究責任者： 産業保健学部 安全衛生マネジメント学 講師 庄司 卓郎
 研究課題名： 建設作業員の安全意識にワークエンゲージメントが及ぼす影響
 審査要旨： 審査の結果、「承認」とする。
- ④ 研究責任者： 産業保健学部 安全衛生マネジメント学 講師 庄司 卓郎
 研究課題名： VR を用いた安全教育の効果に関する研究
 審査要旨： 審査の結果、「承認」とする。
- ⑤ 研究責任者： 産業医科大学病院 臨床検査・輸血部 主任（医療技術職）西野 達士
 研究課題名： 全自動自己生体組織接着剤調製システムにて作製した自己フィブリン糊の使用に関する調査研究
 審査要旨： 審査の結果、「承認」とする。

(5) 変更申請（中央一括審査）

○本学代表研究機関

- ① 研究責任者： エコチル調査 助教（特任教員） 菅 礼子
 研究課題名： 子どもの健康と環境に関する全国調査
 ー子宮内化学物質ばく露が子どもの発育・発達に与える影響に関する研究ー
 研究代表機関： 産業医科大学
 審査要旨： 審査の結果、「承認」とする。
- ② 研究責任者： 産業保健学部 成人・老年看護学 教授 永松 有紀
 研究課題名： がん患者の服薬アドヒアランスを支援する外来看護師の学習プログラムの開発
 研究代表機関： 産業医科大学
 審査要旨： 審査の結果、「承認」とする。
- ③ 研究責任者： 産業保健学部 産業・地域看護学 教授 中谷 淳子
 研究課題名： 中小規模事業場における産業看護職の活用ニーズに関する調査
 研究代表機関： 産業医科大学
 審査要旨： 審査の結果、「承認」とする。

6 その他

- (1) 研究終了報告 3 件及び進捗状況報告 14 件について、別紙のとおり承認された。
- (2) 中山委員長から、次回 4 月 3 日（金）開催予定の令和 8 年度第 1 回委員会について、審査件数が多いことが予想されるため、開始時刻を定例の 13 : 30 から 13 : 00 に変更する旨の報告があった。